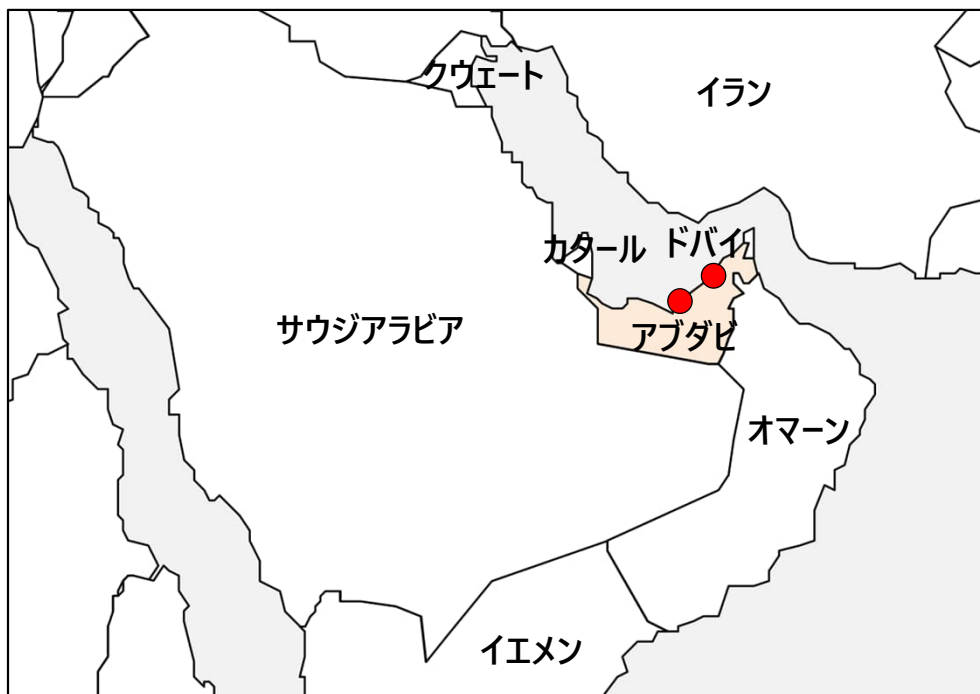


# スポーツ産業国際展開カントリーレポート

## スポーツ産業の市場環境等に関する基本情報



アラブ首長国連邦  
United Arab Emirates



都市名	人口（万人）*
ドバイ	386.4
アブダビ	413.6

（出所）ドバイ：Dubai Data and Statistics Establishment（DDSE）  
アブダビ：Abu Dhabi Census

# 目次

## スポーツ関連

### 【市場情報】

- スポーツ産業市場規模推移 2
- 主要コンテンツ市場情報 3
- スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上 4

### 【スポーツ習慣】

- 現地で盛んな競技 5
- 一人当たりスポーツ支出 6
- 主なスポーツリーグ・スタジアム 7

### 【業界情報】

- 日本のクラブチームとの連携クラブ概要 10
- 現地主要企業 11
- 教育分野におけるスポーツの活用動向 12
- スポーツ産業に係る日本企業の進出状況 13

### 【展示会、国際競技大会等開催情報】

- 商談会・展示会開催情報 14
- 国際競技大会開催情報 16

## 【政策動向】

- スポーツ基本計画概要 18
- SDGsへのコミットメント、SDGs×スポーツの取組 19
- 「女性の活躍推進」に関する取組 20
- 「健康・福祉」に関する取組 21
- その他スポーツ関連の取組 22

## 一般概況

### 【経済】

- 人口動態、および人口成長率・年齢別人口構成 23
- GDP、GDP成長率、一人当たりGDP 24
- 賃金・世帯所得分布 25

### 【健康・医療】

- 医療費支出 26
- 疾病構造・死亡要因 27

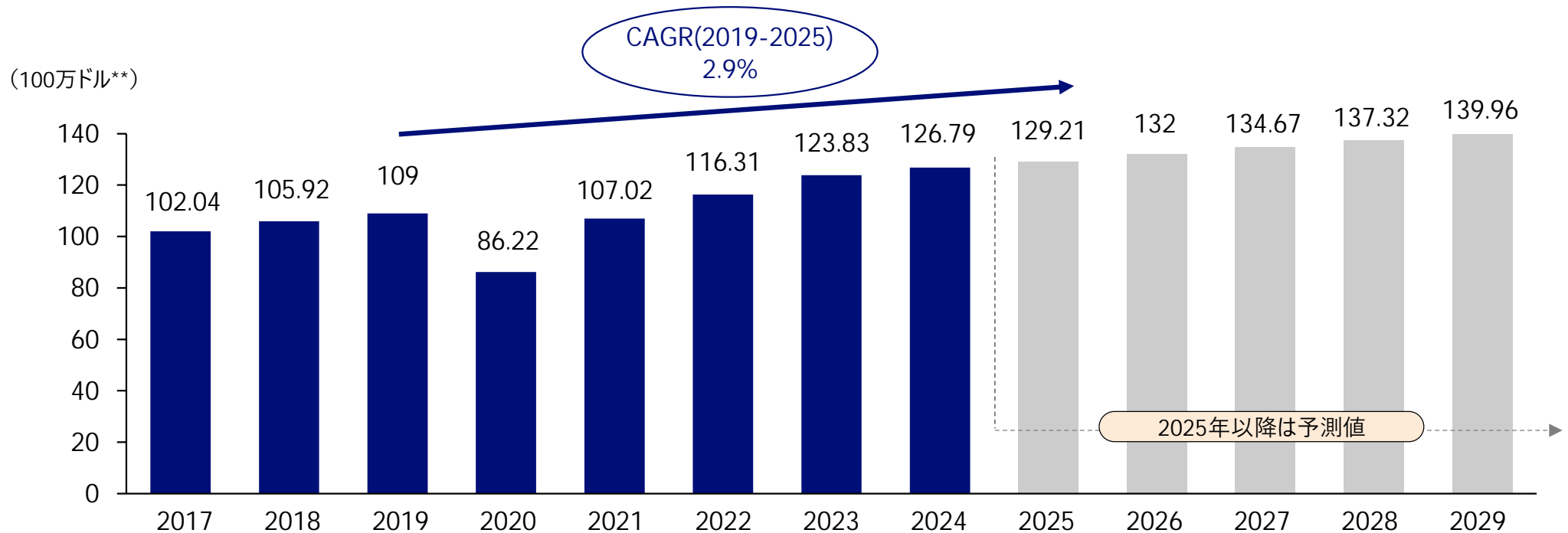
### 【規制】

- 外資に関する規制 28

## スポーツ産業市場規模推移

- 2024年のアラブ首長国連邦におけるスポーツ産業市場は約1.27億米ドル（約191億円\*）であり、2019年から2025年までの年平均成長率（CAGR）は約2.9%である。
- サッカーの人気の高く、全体市場の約9割以上を占める。
- デジタル技術の普及の遅れなどの理由により、成長は限定的となっているものの、インフラへの投資増加や主要スポーツイベントの開催等を通じて市場が拡大する可能性がある。

### スポーツ産業市場規模推移



\*1ドル150円で換算（次頁以降同様）

\*\*本レポート上の“ドル”は米ドルを表す（次頁以降同様）

## 主要コンテンツ市場情報 (スポーツ用品、フィットネス市場)

### ↑ スポーツ用品市場

- 2024年アラブ首長国連邦におけるスポーツ用品の市場規模は約2億5,300万米ドル。スポーツ用品ではエクササイズ用品が最も多く、アウトドア用品、ゴルフ用品、ウォータースポーツ用品の順が多い。
- 2023年度の輸入実績は、2019年度と比較して、31%の増加となっており、スポーツ用品の需要は年々高まっている。



### 🏃 フィットネス市場

- 2024年アラブ首長国連邦におけるジム・トレーニングの市場規模は約6,276万米ドルである。
- ジム・フィットネスクラブは年々増加しており、クラブの加入者は人口の6%となっている。



## スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上

## スポーツ産業従業者数割合、事業者数及び1事業者当たり売上

地域	スポーツ産業 従業者数割合 (%)	スポーツ産業事業者数	1事業者当たりの売上 (ドル)
ドバイ	0.33%	—*	—*
アブダビ	0.58%	520	—*

## 他国の参考情報

国	スポーツ産業 従業者数割合 (%)	スポーツ産業事業者数	1事業者当たりの売上 (ドル)
サウジアラビア	0.30%	25,467	122,437
イギリス	0.26%	72,371	231,733
アメリカ	0.22%	43,441	2,823,163
シンガポール	0.16%	996	1,851,950
韓国	0.13%	24,357	272,094
フランス	0.13%	34,663	276,974
フィリピン	0.12%	7,802	196,463
日本	0.10%	20,164	1,254,952
インドネシア	0.09%	86,631	37,777
中国	0.08%	160,508	342,474

\*ハイフンは非公開もしくは情報なし (次頁以降同様)

(出所) Dubai Statistics Centre (ドバイ), Statista (アブダビ)

Sports Global Market Opportunities And Strategies To 2030 (他国の参考情報)

## 現地で盛んな競技

- 2023年におけるアラブ首長国連邦のスポーツ産業の売上の大半はサッカーが1.15億米ドル（172.5億円）で94%、バスケットボールが360万米ドル（5.4億円）で3%、野球が250万米ドル（3.75億円）で2%を占めている。
- 2024年のパリ五輪でのメダル獲得はなかったものの、World Games 2022では、金メダル2個を含む計8個（柔術、ムエタイ、エアスポーツ）のメダルを獲得している。

## アラブ首長国連邦の分野別オリンピック参加人数

## オリンピック

競技	参加人数	男性	女性
陸上競技	20	18	2
自転車	10	10	0
乗馬	1	0	1
サッカー	18	18	0
柔道	5	5	0
セーリング	1	1	0
射撃	7	7	0
水泳	15	14	1
テコンドー	1	0	1
重量挙げ	2	0	2

## ユースオリンピック

競技	参加人数	男性	女性
陸上競技	1	0	1
乗馬	2	2	0
ゴルフ	2	1	1
空手	1	0	1
セーリング	2	2	0
射撃	3	1	2
水泳	1	1	0
テコンドー	1	0	1
重量挙げ	2	1	1

## 一人当たりスポーツ支出

■ アラブ首長国連邦における2026年\*の一人当たりスポーツ支出\*\*は36.85米ドル（5,528円）である。

### 一人当たりスポーツ支出（国別）

国	一人当たり スポーツ支出（ドル）
アメリカ	236.78
イギリス	161.61
オーストラリア	112.67
日本	93.5
シンガポール	87.13
ドイツ	42.11
韓国	85.6
フランス	83.74
サウジアラビア	45.35
アラブ首長国連邦	36.85

国	一人当たり スポーツ支出（ドル）
中国	36.4
南アフリカ	35.26
インドネシア	33.73
ベトナム	33
ブラジル	30.81
マレーシア	29.87
タイ	26.09
フィリピン	25.38
カンボジア	16.29
インド	16.14
ラオス	14.83

\*2026年の予測値（他国も同様）

\*\*「Sports」及び「Sports Equipment」セグメントの合計値

## 主なスポーツリーグ・スタジアム (1/3)

- アラブ首長国連邦ではサッカーの人気が高く、UAEプロリーグ(正式名称：ADNOCリーグ)が存在している。

## アラブ首長国連邦における主なスポーツリーグ

リーグ名称	競技	設立年	チーム数	開催時期	観客動員数*	主要チーム**	主要スポンサー***
ADNOCプロリーグ	サッカー	1973年	14	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>アル・ワスル</li> <li>アル・アイン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アブダビ国営石油会社</li> </ul>
International League T20	クリケット	2023年	6	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>Gulf Giants</li> <li>MI Emirates</li> <li>Dubai Capitals</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DP WORLD</li> </ul>
Emirates Ice Hockey League	アイスホッケー	2009年	6	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>Dubai Mighty Camels</li> <li>Abu Dhabi Storms</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Emirates Sports Group</li> </ul>
Baseball United	野球	2023年	4	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>Mumbai Cobras</li> <li>Mideast Falcons</li> <li>Arabia Wolves</li> <li>Karachi Monarchs</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>—</li> </ul>

## 主なスポーツリーグ・スタジアム (2/3)

- 多用途のスタジアムとしては、Zayed Sports City Stadium(収容人数：44,260名)が存在する。

## 主なスタジアム

スタジアム名	都市	収容人数	設立年
Zayed Sports City Stadium	Abu Dhabi	44,260	1979 (改修：2006, 2009, 2017)
Al Jazira Mohammed Bin Zayed Stadium	Abu Dhabi	42,056	— (改修：2000, 2006 - 2009)
Hazza Bin Zayed Stadium	Al Ain	25,000	2014
Dubai International Cricket Stadium	Dubai	25,000	1980
Al-Rashid Stadium	Dubai	18,000	—
Maktoum bin Rashid Al Maktoum Stadium (Al-Shabab Stadium)	Dubai	18,000	—
Sheikh Khalifa Bin Zayed Stadium	Al Ain	16,000	— (改修：2006)
Al-Maktoum Stadium	Dubai	15,000	1978 (改修：1995, 2017-2018)
Al-Nahyan Stadium	Abu Dhabi	12,000	1995 (改修：2006)

## 主なスポーツリーグ・スタジアム (3/3)

### 主なスタジアム

スタジアム名	都市	収容人数	設立年
Baniyas Stadium	Abu Dhabi	10,000	2010
Zabeel Stadium (Al-Wasl Stadium)	Dubai	8,439	1974
Emirates Club Stadium	Ras Al Khaimah	4,830	—
Sharjah Stadium	Sharjah	12,000	— (改修 : 2010, 2018)
Khalid Bin Mohammed Stadium	Sharjah	12,000	1974 (改修 : 2013, 2017)
Tahnoun Bin Mohamed Stadium	Al Ain	10,000	1987
Police Officers' Club Stadium	Dubai	7,500	1996

## 日本のクラブチームとの連携クラブ概要

日本のクラブとの協定締結等が確認されるクラブの主要スポンサー、オーナー

リーグ名 (競技)	クラブ名	主要スポンサー企業	オーナー	連携先日本リーグ・クラブ
Football	City Football Group	エティハド航空、Puma、Cisco Systems、日産自動車、Xylem、アサヒビール	Abu Dhabi United Group	横浜F・マリノス (City Football Groupの一員)

日本企業との協定締結等が確認されるクラブ

リーグ名 (競技)	クラブ名	協定先企業	種別
サイクリング	Team Emirates Team ADQ	シマノ	スポンサーシップ
—	Danube Sports World (アリーナ)	ASICS	パートナーシップ

## 現地主要企業（スポーツ用品とフィットネス業界）

- アラブ首長国連邦のスポーツ用品企業としては、3つの大手企業、Abu Dhabi United Group、Emirates Sports Group、GymNationが存在する。

企業名称	カテゴリ	概要
Abu Dhabi United Group	投資会社	マンソール・ビン・ザイドが所有するPEファンドであり、マンチェスターシティ、ムンバイ・シティ、メルボルン・シティ、ニューヨーク・シティ等のサッカークラブを運営するCity Football Groupの持分を81%所有。サッカーへの投資に加え、国内外に大規模な不動産を所有し、不動産開発や高等教育等を実施している。
Emirates Sports Group	投資会社	ドバイに本社を置き、スポーツ、ホスピタリティ、エンターテインメント等の事業を推進する投資会社。
GymNation	施設運営	UAEの大手フィットネスチェーン。UAE及びサウジアラビアの各地に拠点を展開し、計11万人以上の会員を保有している。

## 教育分野におけるスポーツの活用動向

### 背景

- 「UAE Vision 2071」や「We the UAE 2031」等の国家戦略において、スポーツが調和の取れた社会づくりや国民の誇り・愛国心の醸成、国民の健康増進と人材育成の柱として位置付けられた。

### Sports for All

- 2023年のスポーツ法の制定により、「全ての教育段階のあらゆる学校・教育機関において、すべての人に身体活動・スポーツ活動を行う権利を保障する」ことが明文化され、各学校にスポーツ施設や用具を備えることとされた。
- 教育省は近年、近代的で包括的な体育・健康教育カリキュラムを導入し、幼稚園から高校まで身体教育を必修化した。（2017年から政府校で全学年実施）
- 定期的なスポーツデーや運動会、放課後のスポーツ活動の充実が進められている。
- 地方当局によるスポーツ大会開催の動きもあり、例えばアブダビでは「アブダビ・スクールスポーツカップ」が開催され、2023年の第2回大会には首長国内の200校・8,000人以上の生徒が参加した。

### Sports Talent Platform

- 2024年にはGAS（スポーツ庁）がオンライン上の「スポーツタレント・プラットフォーム」を立ち上げ、全国から1,500名の有望株を発掘して体系的に支援する計画を開始した。
- GASの長官は「スポーツ文化を若者に浸透させ、プロ志向を育むことで、将来のエリート選手を持続的に輩出していく」と述べ、各種支援（金銭的・行政的支援を含む）によって有望選手の国際大会（オリンピック等）での成功を後押しするとしている。

## スポーツ産業に係る日本企業の進出状況

- アラブ首長国連邦において、アシックスが現地の販売会社を設立している。
- 一方で、殆どのスポーツ用品ブランドは代理店を通して商品を流通させている。
- 代理店の中には、湾岸諸国に進出しているものも多く、販売網やマーケティングにおいて卓越しており、これらの企業に販売委託をするメリットもある。一方でUAEに拠点を置く地場企業と販売委託契約を結ぶ場合、UAEのみならず、湾岸諸国での独占代理権を要求される事がしばしば起こる。

### 現地法人を設立しているスポーツ関連の主な日本企業

現地法人名	日本側の主な出資企業	カテゴリ
Asics Arabia FZE	アシックス	シューズ、スポーツウェア

### 代理店経由で販売しているスポーツ関連の主な日本企業

企業名	代理店	カテゴリ
本間ゴルフ（HONMA）	E Golf Megastore	ゴルフ用品
Mizuno	Precision Golf	ゴルフ用品
YONEX	AI Read Pioneer	テニス用品

## 商談会・展示会開催情報

- UAEでは、ドバイ・アブダビを中心に各業界の商談会・展示会が開催されている。

## アラブ首長国連邦で開催されるスポーツ関連の商談会・展示会（1/2）

イベント名	開催地	主催者	開催頻度	主要コンテンツ
WHX Dubai 2026 - World Health Expo	Dubai Exhibition Centre	Informa Markets	毎年	医療機器・器具, 消耗品・消費財, 整形外科・理学療法, 画像診断・診断, ヘルスケア・一般サービス, ITシステム・ソリューション, 医療インフラ・資産, ウェルネス・予防, ヘルスケアトランスフォーメーション
Arab Health 2025	Dubai World Trade Centre	Informa Markets	毎年	医療機器・器具、消耗品、整形外科・理学療法、画像・診断、ウェルネス・予防、ヘルスケア・一般サービス、医療インフラ・資産、ITシステム・ソリューション、リハビリテーション製品、ヘルスケアデジタル化
CTW Global 2025	Atlantis - The Palm	MIE Events DMCC	毎年	AI&テクノロジー、人材、サプライチェーン・物流、サステナビリティ、ヘルスケア、不動産
Dubai International Boat Show 2025	Dubai World Trade Center	Dubai International Boat Show 2025	毎年	海洋生活、スーパーヨット, マリーナ、海洋機器・用具、ウォータースポーツ、釣り、セーリング、ダイビング

## 商談会・展示会開催情報

## アラブ首長国連邦で開催されるスポーツ関連の商談会・展示会（2/2）

イベント名	開催地	主催者	開催頻度	主要コンテンツ
Expand North Star 2024	Dubai Harbour	Dubai Chamber of Digital Economy / GITEX Global	毎年	農業テック、AI、ブロックチェーン、クリエイティブエコノミー、コンシューマーテック、デジタル・ソーシャルメディア、Eコマース、環境、教育、フィンテック、ヘルスケア、AR/VR/MR、マーケティングテック、モビリティ、ロボティクス、スマートシティ、IoT、ソフトウェア、スポーツテック、観光・ホスピタリティ、建設・不動産テック
Dubai Muscle Show Dubai Active Dubai Active Industry	DUBAI EXHIBITION CENTRE, EXPO CITY	IEG MIDDLE EAST	毎年	フィットネス&ウェルネス、ボディビルディング、ヘルスケア
Abu Dhabi International Hunting & Equestrian Exhibition (ADIHEX)	ADNEC Centre Abu Dhabi	ADNEC Group	—	馬術、ハンティング

## 国際競技大会開催情報

- アラブ首長国連邦では、ドバイ・アブダビ・シャルジャを中心に、国内で人気のサッカーだけでなく他のスポーツの競技大会も開催されている。

### アラブ首長国連邦で開催された国際競技大会

大会名	開催時期	主催者	参加国数	参加選手数	概要
WXV1,2,3 (ラグビー)	2023年10月20日 ～2023年11月4日	ワールドラグビー	18か国	—	ニュージーランド、南 アフリカと共同開催
アジアハーフマラソン 選手権大会	2023年11月11日	アジアンスレ テイクス	—	—	—
FIFAビーチサッカー ワールドカップ2023	2024年2月15日 ～2024年2月25日	国際サッカー連 盟	16か国	—	—
ワールドトライアス ロンシリーズ・パラ カップ	2024年3月2日 ～2024年3月3日	ワールドトライ アスロン	30か国	—	—
アジア選手権大会 (バドミントン)	2024年4月9日 ～2024年4月14日 (毎年)	アジアバドミン トン連盟	25か国	—	—
アブダビグランドス ラム2024	2024年10月18日 ～2024年10月20日	国際柔道連盟	—	—	—

## 国際競技大会開催情報

## アラブ首長国連邦で開催予定の国際競技大会

大会名	開催時期	主催者	参加国数**	参加選手数**	概要
2025 ICC Champions Trophy (クリケット)	2025年2月19日 ～2025年3月9日	国際クリケット評議会	8か国	—	パキスタンとの共同開催
5 <sup>th</sup> Asian Youth Para Games	2025年12月7日～2025年12月14日	アジアパラリンピック委員会	30か国	約700名	—
2025 Games of the Future (Phygital*)	2025年12月18日 ～2025年12月23日	Phygital International	—	—	—
2028 UCI Road World Championships (自転車競技)	未定	国際自転車競技連合	45か国	—	—
2029 UCI Track World Championships (自転車競技)	未定	国際自転車競技連合	30か国	—	—

\*バーチャルとリアルを組み合わせた次世代スポーツ (Physical×Digital)

\*\*過去実績より記載

## スポーツ基本計画概要

- アラブ首長国連邦政府は、2031年をマイルストーンに、国民の健康・福祉（ウェルビーイング）及び国際競技力の強化をうたった戦略を策定した。

### アラブ首長国連邦におけるスポーツ基本計画概要

計画名称	National Sports Strategy - 2031
策定年	2024年
計画概要	UAEの国際競技力の強化を目指し、アスリートの発掘やスポーツ教育、スポーツ分野の規制強化を含む17の施策を実施
主要目標・施策	<ul style="list-style-type: none"><li>• コミュニティスポーツの振興（マススポーツ）</li><li>• エリート競技力の強化（ハイパフォーマンス）</li><li>• スポーツ教育の充実と青少年育成</li><li>• スポーツ組織の改革とガバナンス強化</li><li>• スポーツ産業の振興と国際展開（エコシステム強化）</li></ul>
主要KPI	<ul style="list-style-type: none"><li>• 国民のスポーツ参加率: 週末などに何らかのスポーツに継続的に参加する国民の割合を71%まで引き上げる</li><li>• オリンピック出場選手数: オリンピックで出場資格を得るUAE選手を30名以上に増やす（直近大会での出場者数から大幅増）</li><li>• スポーツセクターのGDP寄与率: スポーツ産業が非石油GDPに占める割合を0.5%にまで高める</li></ul>

## SDGsへのコミットメント・取組

### 政府によるSDGsに関する取組

- SDGsの達成度合いを示すランキングでは、**世界70位**。
- 達成度合いが高い項目は「**貧困の撲滅**」「**基礎教育の普及**」「**保健**」であり、特に課題が残る項目は「**気候変動対策**」、「**エネルギー**」「**持続可能な生産消費**」である。

### SDGs17ゴールの達成状況



- : SDGsを達成している
- : 課題が残る
- : 重要課題が残る
- : 主要課題が残る
- : 情報入手不可
- ↑ : SDGs達成の見込み、または達成している
- ↗ : 穏やかに改善
- : 停滞
- ↓ : 悪化
- : 傾向把握不可

## 「女性の活躍推進」に関する取組

### 政府による「ジェンダー平等」に関する取組

- Sustainable Development Report 2025によると、「ジェンダー平等」の項目は、課題が残っている状況にある。
- 「ジェンダー平等」に係る要素のうち、下記の項目は達成している。
  - 女性議員の議席数
- 「ジェンダー平等」に係る要素のうち、下記の項目は達成できていない。
  - 教育を受けた平均年数の男女比
  - 近代的手法によって、家族計画についての自らの要望が満たされている出産可能年齢（15～49歳）にある女性の割合
  - 労働力率の男女比
- 「National Sports Strategy 2031」では、女性のスポーツ分野への参画強化を目標としている。

### 「女性の活躍推進」×スポーツの事例

- 2016年に政府機関としてシャルジャ女子スポーツ（Sharjah Women's Sports ; SWS）が設立され、女性のスポーツ文化発展に加え、女性アスリートの育成に取り組んでいる。
  - 地域社会への働きかけ促進を目的とし、SWSにより「シャルジャ女子スポーツクラブ」「ホルカファン女子スポーツクラブ」「カルバ女子スポーツクラブ」「アルダイド女子スポーツクラブ」が設立される。
  - 2022-2023年シーズンにおいては、アラブ首長国連邦の女性選手は335個のメダルを獲得。
  - 2024年には女性アスリートの競技レベルをさらに引き上げるプラットフォームとして、シャルジャ女子スポーツオリンピックセンターが設立される。

## 「健康・福祉」に関する取組

### 政府による「健康・福祉」に関する取組

- Sustainable Development Report 2025によると、「健康・福祉」の項目は、いくつかの項目を除き達成している状況である。
- 「健康・福祉」に係る要素のうち、下記の項目は達成している。
  - 妊産婦死亡率
  - 新生児死亡率
  - 5歳未満児死亡率
  - 10万人当たりの結核感染者数
  - 心血管疾患、癌、糖尿病、又は慢性の呼吸器系疾患の死亡率
  - 道路交通事故による死亡率
  - 出生時平均余命
  - 女性1,000人当たりの青年期の出生率
  - 専門技能者の立ち会いの下での出産の割合
  - WHOが推奨するワクチンを2回接種した乳児の生存率
  - ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）のサービス普及率指数
  - 主観的幸福度
- 「健康・福祉」に係る要素のうち、下記の項目は達成できていないもしくは不明。
  - 家庭内及び外部の大気汚染による死亡率
  - 新規HIV感染者数

### 「健康・福祉」×スポーツの事例

- 「Dubai 30x30 | Dubai Fitness Challenge」
  - 2017年にドバイ政府及びドバイスポーツ評議会主導のもと、毎年恒例のイベントとして設立。
  - 毎日30分の運動を30日間行うことにより市民に運動習慣を根付かせるため、ウォーキング・ランニング・サイクリング・ヨガ・エクササイズクラス等、多彩な種目を無料で提供。
  - 2023年には参加者が240万人に達し、ドバイ人口の半数以上が参加。



## その他スポーツ関連の取組

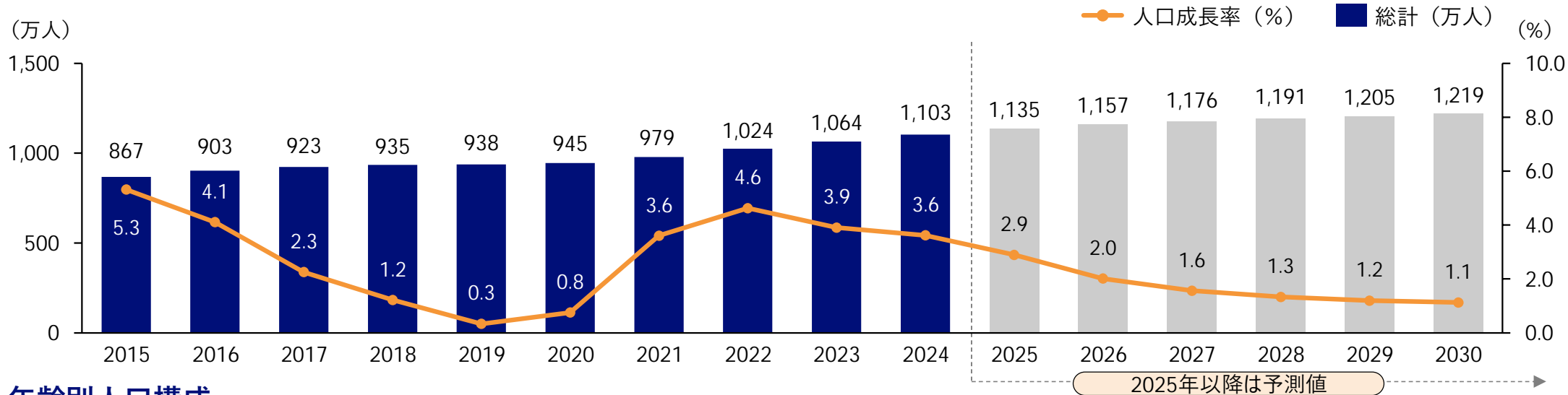
### 政府によるその他スポーツ関連の取組

- 「国際スポーツ・エンターテインメント特区（International Sport & Entertainment Free Zone ; ISEZA）」
  - 2025年にドバイ政府が創設を発表した、スポーツ及びエンターテインメント業界に特化した世界初の経済特区（Free Zone）であり、ドバイ世界貿易センター（DWTC）内に位置する。
  - ISEZAは、スポーツマネジメント&マーケティング、イベント管理（ライブ、大会等）、タレント/クリエイターのエージェンシー活動、メディア・放送などの業種の誘致を目指すとともに、eスポーツやAIを活用したスポーツテクノロジー、ファントークンなどの新興分野の進出も支援する。

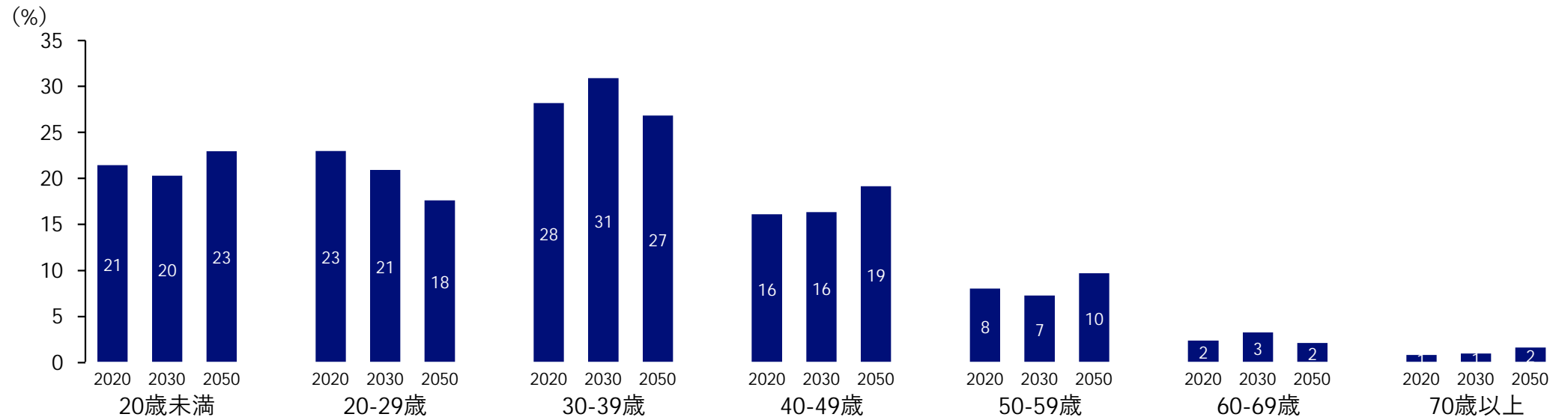


# 人口動態、および人口成長率・年齢別人口構成

## 人口動態、および人口成長率



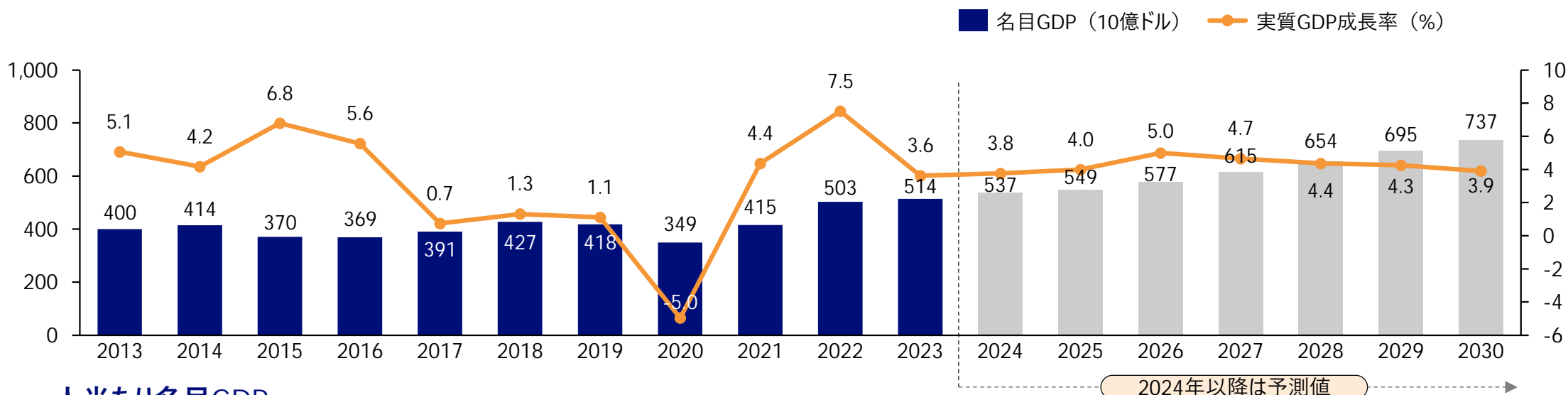
## 年齢別人口構成



(出所) 国際連合「World Population Prospects」

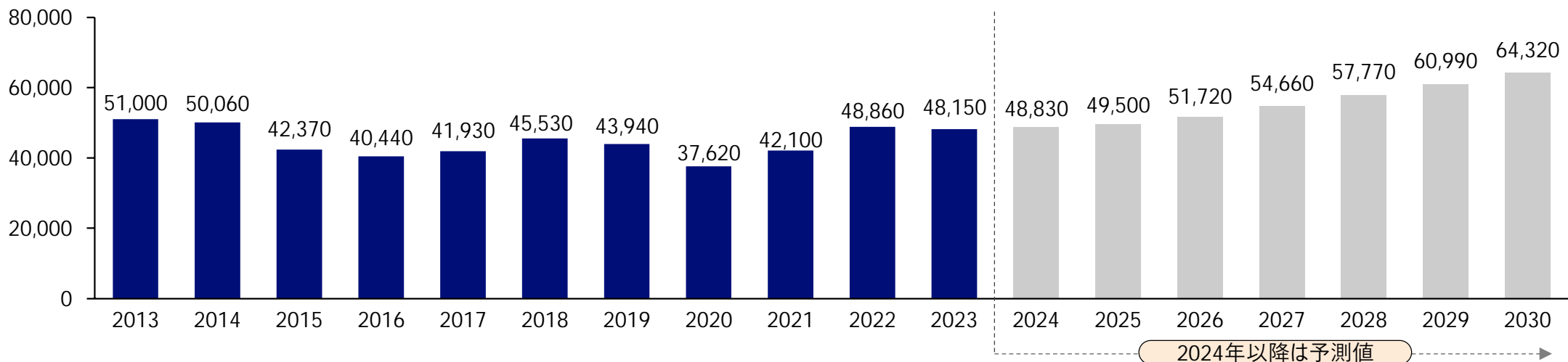
# GDP、GDP成長率、一人当たりGDP

## 名目GDPおよび実質GDP成長率



## 一人当たり名目GDP

(ドル)

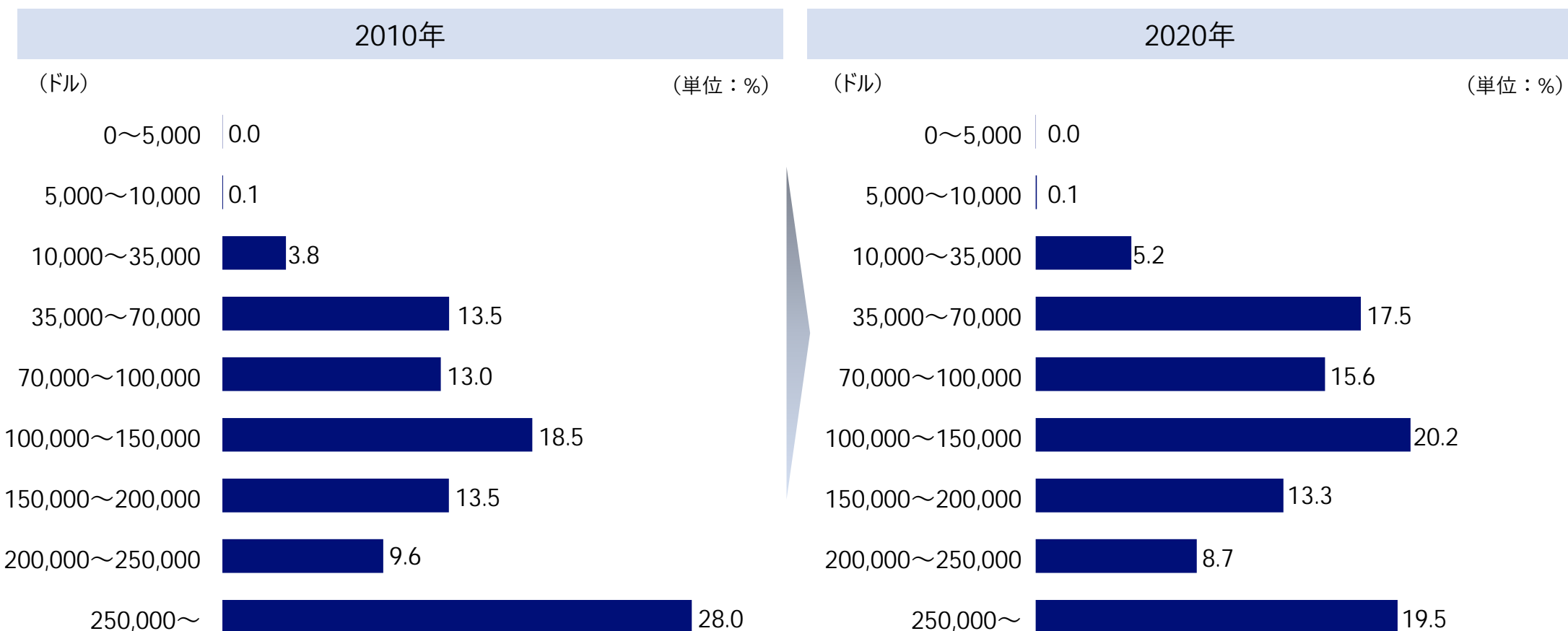


(出所) Statista

## 賃金・世帯所得分布

- アラブ首長国連邦の平均賃金は非公表であった。
- 2020年は高所得層（世帯所得200,000ドル超）が28.2%を占めており、世帯所得の水準は非常に高い。

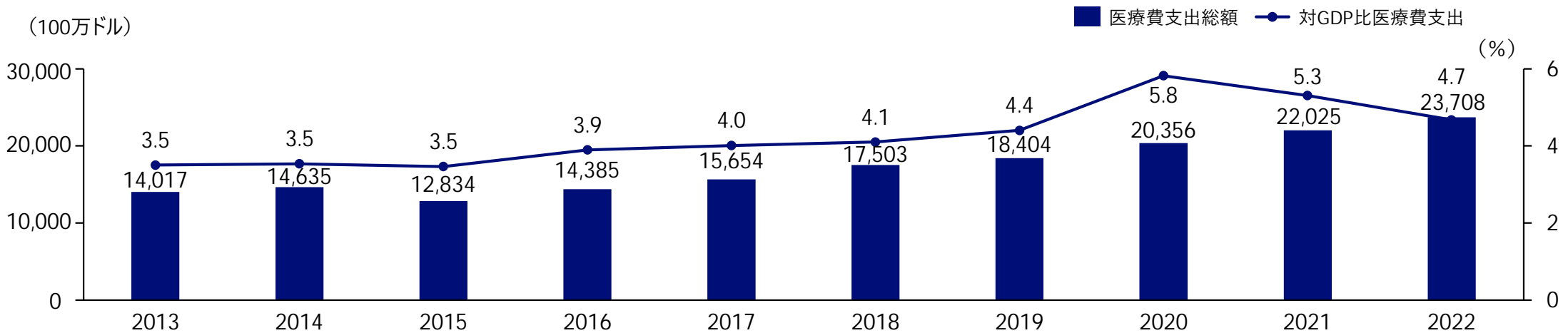
### 世帯所得分布



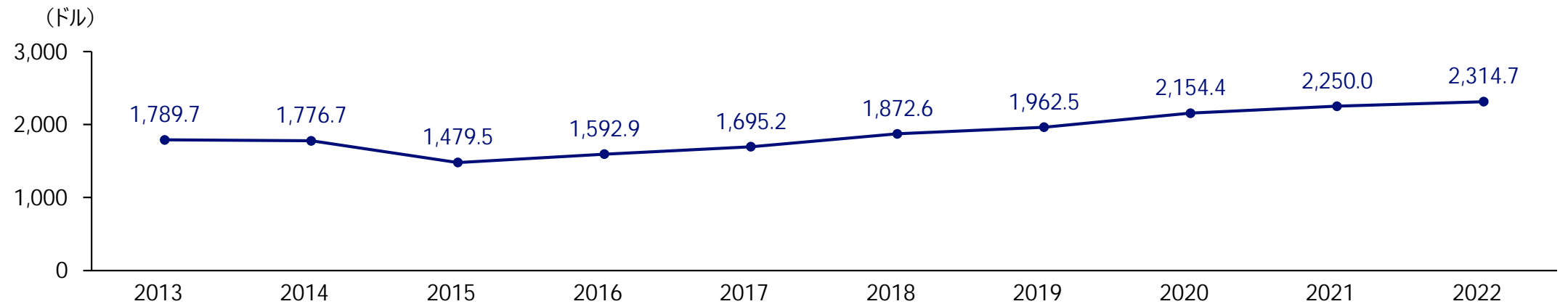
## 医療費支出

- 2022年の医療費支出は237.1億米ドル（3兆5,565億円）で、対GDP比で5%。
- 2022年の一人当たり医療費は2,315米ドル（34.7万円）であった。

### 医療費支出総額と対GDP比医療費支出



### 一人当たり医療費推移



(出所) 世界保健機関 (WHO) 「Global Health Expenditure Database」

## 疾病構造・死亡要因

- 2021年を基準として、アラブ首長国連邦で最も多い死因はCOVID-19となっており、虚血性心疾患、交通事故、脳卒中、糖尿病が続く。

### 疾病構造（死亡要因）の内訳（2021年）

順位	疾病名
1	COVID-19（新型コロナウイルス感染症）
2	Ischemic heart disease（虚血性心疾患）
3	Road injuries（交通外傷）
4	Stroke（脳卒中）
5	Diabetes（糖尿病）
6	Chronic kidney disease（慢性腎臓病）
7	Hypertensive heart disease（高血圧性心疾患）
8	COPD（慢性閉塞性肺疾患）
9	Liver cancer（肝臓がん）
10	Lung cancer（肺がん）

運動習慣が発症・進行に関与するとされる疾患群（出所：厚生労働省「健康寿命を延ばそう SMART LIFE PROJECT」）

（出所）保健指標評価研究所（IHME）「Global Burden of Disease Study: GBD」

## 外資に関する規制

カテゴリ	概要
規制業種・ 禁止業種	<ul style="list-style-type: none"><li>防衛、通信、銀行、保険等の分野は、外国の投資家が100%所有する事が不可能。（ドバイ、アジュマーン、シャルジャ、ラス・アル・ハイマ等の首長国）</li></ul>
出資比率・資本 金に関する規制	<ul style="list-style-type: none"><li>外国資本が100%所有する事が可能（2020年以前は、UAE国民株主が少なくとも51%を保有する必要があった）</li></ul>
外国企業の 土地所有の可否	<ul style="list-style-type: none"><li>外国資本による所有が可能。</li><li>リースホールド：99年以下の期間でリース契約が可能であり、購入者は不動産自体の権利のみを取得でき、その土地の所有権は取得不可。</li><li>フリーホールド：購入者は物件と土地の両方の所有権の取得が可能。（外国人は、指定された地域のみ購入可能）</li></ul>
その他規制	<ul style="list-style-type: none"><li>特になし</li></ul>

（出所）JETRO「日本からの進出に関する制度/外資に関する規制」